

効果検証シート（R5）

作成担当 課名	会計 年度	N o	事業名	補助対象事業 費(円)	交付金 充当 経費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	事業の実績	効果の検証方法	検証方法の選定根拠	設定した評価指標	評価指標の設定根拠	事業効果の 判断指標	検証結果
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	M
下水道課	5	10	下水道事業電気料高騰支援事業	11,476,000	4,145,000	R6.3.19	R6.3.26	R3年度電気料額からの上昇額を負担	下水道料金の市民の負担軽減	電気料上昇による使用料改定なし	令和5年度において市民への影響（値上げ）0	電気料金の負担増による使用料への転嫁を抑制することで、市民への使用料負担を軽減する。	下水道料金改定なし	下水道事業会計の収益的支出が抑制されたことにより、利益の確保に繋がった。

【記入要領】

- 1 各欄に記入していただく事項は以下のとおりです。
- A欄： 作成担当課名を記入してください。

B～H欄： B欄からH欄につきましては、財政課にて入力しましたのでご確認ください。

I欄： 事業の実績（補助額、件数など数値でわかるもの）やどういう目的の購入したか（感染拡大防止のため〇〇を購入）などを記載してください。

J欄： アンケート調査、聞き取り調査、数値目標の設定・確認等、具体的な検証の方法について記載してください。

K欄： I欄で記載した検証方法を選定した根拠、理由を具体的に記載してください。

L欄： 指標を設定している場合には、具体的に記載してください。複数の指標を設定した場合には、指標ごとに適宜行を追加して回答してください。設定していない場合には「なし」と回答してください。

M欄： K欄で記載した指標を設定した根拠、理由を具体的に記載してください。複数の指標を設定した場合には、指標ごとに適宜行を追加して回答してください。

N欄： 事業効果が発現していると判断するための指標(数値、件数等)を設定している場合には、具体的に回答してください。複数の指標を設定した場合には、指標ごとに適宜行を追加して回答してください。設定していない場合には「なし」と回答してください。

O欄： 検証結果の記述を記載してください。（支援につながった理由、感染拡大の防止に寄与した理由などを必ず記載してください。）
- 5 セルの分割や結合は行わないでください。